

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法			注意事項	オプション			
				他社部品手配	取付キット類			希望小売価格(税込)	※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。		
					型番	主な付属品					
H27/7~R4/8	LA700A系 LA710A系	全車種	8型		KLS-D802D <sup>Ⓞ</sup>	注2	22,000円				
		オーディオレス車 注1	W2D		KJ-D201DK <sup>Ⓞ</sup>	注4	6,600円	注5,6,14	純正バックカメラ接続アダプター(注13) ● KK-D301BA <sup>Ⓞ</sup> 7,700円  純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注13) ● RD-D101BC 4,950円 ● RD-D201BC 4,950円		
			2D		KJ-D81D <sup>Ⓞ</sup>	注7	4,950円	注6,8			
			W2D		RD-Y101DK	注9	5,500円	注6,10,11 12,15			
D.OPのナビ/ オーディオ付車	2D		KJ-D81D <sup>Ⓞ</sup>	注7	4,950円	注6,8	注3				

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口で純正ブラケットなし)です。
- (注2) KLS-D802D<sup>Ⓞ</sup>は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(シルバー)、専用ブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、ネジ類等が同梱されています。
- (注3) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201ST<sup>Ⓞ</sup>(希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC<sup>Ⓞ</sup>(希望小売価格2,200円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912/RW912等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。また、KK-D301BA<sup>Ⓞ</sup>やRD-D101BC/D201BCを利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注4) KJ-D201DK<sup>Ⓞ</sup>にはブラケット、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、ネジ類等が同梱されています。
- (注5) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912/RW912等)の場合、KJ-D81D<sup>Ⓞ</sup>の使用も可能です。
- (注6) ステレオ本体が下寄りに付く場合は、窓口の中心となるようになるべく上寄りに取付けてください。
- (注7) KJ-D81D<sup>Ⓞ</sup>にはブラケット、パネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号号を取出すためのコネクタ(5P)、ネジ類等が同梱されています。
- (注8) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。
- (注9) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注10) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(HFC)は使用しません。
- (注11) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注12) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912/RW912等)の場合、取付キット KK-Y45D II<sup>Ⓞ</sup>(希望小売価格3,300円、税込)も使用可能です(その場合は取付キットに同梱のパネルは使用しません)。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注13) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプター KK-D301BA<sup>Ⓞ</sup>ではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル RD-D201BCでは8Pコネクタ(AVIC-CL912/RL912等に接続できる端子形状)で、RD-D101BCでは5Pコネクタ(2016~2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状)で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、これらを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注3のKJ-Y101SC<sup>Ⓞ</sup>は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201ST<sup>Ⓞ</sup>との同時使用はできません。
- (注14) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、別売のKJ-Y101SC<sup>Ⓞ</sup>は不要です。また、取付キットは同梱のブラケットのみの使用となりますので、KJ-D201DK<sup>Ⓞ</sup>の代わりに、KJ-D81D<sup>Ⓞ</sup>の使用を推奨します。
- (注15) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
--	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRZ カスタムフィット								注記 B	ボックス タイプ ユニットタイプ					サテライト			
			TS- Z900PRZ	TS- V173S	TS- C1730SII C1730II F1740SII F1740II	TS- C1630SII C1630II F1640SII F1640II	TS- F1040SII F1040II							TS- X180	TS- A6970F	TS- A1670F	TS- A1370F	TS- G1010F	TS- STH1100	TS- STX510 STX510B
5ドア	Fドア		×	×	×	◎①	×													
	インナー バッフル	②③	×	×	×	□													○ リアビ ラー部 トリム	○ リアビ ラー部 トリム
	後席側面	④	×	×	×	◎①	×													
	インナー バッフル	②④	×	×	×	□														

注記  
① 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。  
② インナーバッフルUD-K619 (希望小売価格9,900円、税込、2個1組) の使用が可。  
③ バッフルを鉄板穴内に挿入する際、ドアガラスが下がった状態ではガラスに当たって挿入しにくいいため、ガラスを上げた状態で行います。  
④ 純正リアスピーカーなし車の場合も取付可。

〔PRZ/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	☑	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。